

## 長野県 J Aバンクにおける地域密着型金融の取組状況（平成 23 年度）

長野県 J Aバンク（長野県下 J Aと長野県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 22～24 年度長野県 J Aバンク中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 23 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

### 目次

- 1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援  
（長野県 J Aバンクの農業メインバンク機能強化への取組） p 2
- 2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 p 4
- 3 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供 p 5
- 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 p 7
- 5 取組事例
  - (1) J Aちくま  
「平成 22 年度きのか価格低迷によるきのか農家経営安定対策の対応」 p 9
  - (2) 長野県 J Aバンク  
「平成 23 年度秋冬キャンペーン」 p 10

## 1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援 (長野県 J Aバンクの農業メインバンク機能強化への取組み)

長野県 J Aバンクは、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

### (1) 農業融資商品の適切な提供・開発

長野県 J Aバンクは、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 24 年 3 月末時点の長野県 J Aバンクの農業関係資金残高<sup>(注1)</sup>は 516 億円(うち農業経営向け貸付金 433 億円)、日本政策金融公庫等の受託貸付金<sup>(注2)</sup>残高は 193 億円を取扱っています。

(注 1) 農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。

(注 2) 長野県 J Aバンクが農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 (単位：億円)

	24 年 3 月末現在
農業	4 3 2
穀作	2 3
野菜・園芸	1 7 8
果樹・樹園農業	3 7
工芸作物	0
養豚・肉牛・酪農	3 0
養鶏・鶏卵	2
養蚕	0
その他農業	1 6 2
農業関連団体等	8 4
合計	5 1 6

(注)

- 1 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。
- 2 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。
- 3 「農業関連団体等」には、J Aや全農(経済連)とその子会社等が含まれています。

【資金種類別農業資金残高】 (単位：億円)

種 類	24年3月末現在
プ ロ パ ー 資 金	3 9 6
農 業 制 度 資 金	1 2 0
農 業 近 代 化 資 金	5 0
そ の 他 制 度 資 金	7 0
合 計	5 1 6

(注)

- 1 プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことで長野県JAバンクが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の転貸資金と②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】 (単位：億円)

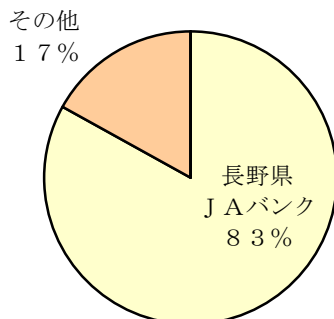
種 類	24年3月末現在
日 本 政 策 金 融 公 庫 資 金	1 9 3
そ の 他	0
合 計	1 9 3

(注)

長野県JAバンクでは、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

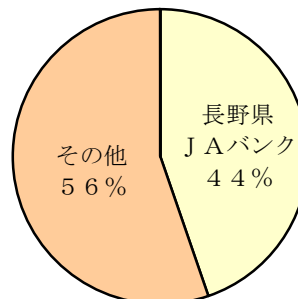
【長野県の農業近代化資金および公庫受託貸付のシェア】

農業近代化資金  
融資残高シェア



(平成 23 年 12 月末時点)  
出所：農林水産省

日本政策金融公庫  
農業資金取扱残高シェア



(平成 24 年 3 月末時点)  
出所：日本政策金融公庫 農林水産事業  
「業務統計年報」

## (2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

長野県JAバンクでは、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当がお聞きした情報も含めて把握して、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内20JAの本店には29人の「担い手金融リーダー」が設置され、支所・支店の活動をサポートしています。

信連では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、JAにおける農業融資機能の強化に向けた取り組みをサポートしています。

## 2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

長野県JAバンクは、担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取り組みを行っています。

### (1) 新規就農者の支援

長野県JAバンクでは、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金などを取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】 (単位：件、百万円)

	平成23年度 実行件数	平成23年度 実行金額	平成24年3月末 残高
就農支援資金	9	36	296
農業経営開始資金	0	0	4
その他	8	11	16
合計	17	47	316

農業振興等に貢献するために設立された「JAバンクアグリ・エコサポート基金」が新規就農希望者（研修生）の育成を行う農家等に対して費用助成を行う、JAバンク新規就農応援事業に取り組みました。

⇒【平成23年度実績】県下52件、5百万円

### (2) 経営不振農家の経営改善支援

長野県JAバンクでは、負債整理資金の対応にあたり、特別融資制度推進会議を通じて関係機関と協議するなど、農業者の経営再建に向けて取り組んでいます。

【平成 23 年度の農業者の経営改善支援等の取組み実績】

(単位：先)

		期初経営改善支援取組先 A	Aのうち再生計画を策定した先数 a	Aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 b	Aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 c	事業計画策定率 = a / A	ランクアップ率 = b / A
正常先①		70	25	—	33	35.7%	
要注意先	うち その他要注意先②	98	34	9	65	34.7%	9.2%
	うち要管理先③	6	6	0	3	100.0%	0.0%
破綻懸念先④		55	18	3	35	32.7%	5.5%
実質破綻先⑤		18	10	2	7	55.6%	11.1%
破綻先⑥		0	0	0	0		
小計(②～⑥の計)		177	68	14	110	38.4%	7.9%
合計		247	93	14	143	37.7%	5.7%

注)

- ・ 期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成 22 年 3 月末時点でのものです。

3 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供

長野県 J Aバンクでは、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

(1) 負債整理資金による軽減支援

長野県 J Aバンクでは、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成 23 年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	平成 24 年 3 月末残高
農業経営負担軽減支援資金	1	27	170
農家負担軽減支援特別資金			26
畜産特別資金			1,069
農家負債整理資金			112
その他	11	23	960
合計	12	50	2,337

- ・ 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。
- ・ 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。

## (2) 動産担保融資の活用

J Aバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

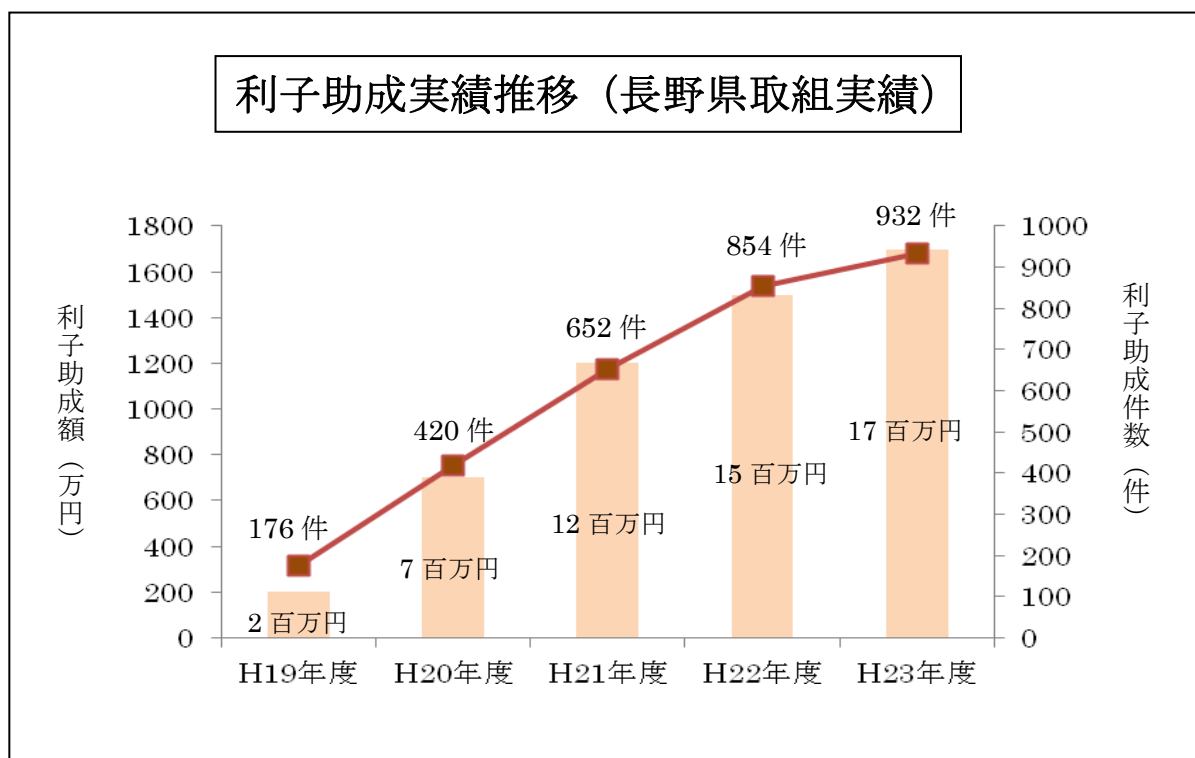
長野県における融資の実績は次表のとおりです。

【長野県における平成 23 年度活用実績】 (単位：件，百万円)

	平成 23 年度	
	件数	残高
畜産物	2	0
機械設備	10	179
合計	12	179

## (3) 農業融資への利子助成の実施

農業者に対する、J A農機ハウスローン・J A農業アグリマイティローン・スーパーS資金等の融資について、農業振興等に貢献するために創設されたJ Aバンクアグリ・エコサポート基金が最大1%の利子助成を行い、担い手をサポートしています。



#### 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

長野県JAバンクでは、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

##### (1) 災害被災者への支援

長野県JAバンクでは、災害などの被災者を支援するため、災害対策資金の創設や利子助成等により、資金支援を行いました。

(単位：件，百万円)

取組事例	JA名	内容	件数	貸付実行金額
長野県 JAバンク利子助成事業	長野県 JAバンク	長期にわたる農畜産物の消費・価格低迷等が、農家経営に多大な影響を与えている現状を踏まえ、農家のコスト負担を軽減することを目的に、JAが農家・組合員に融資している農業運転資金に対し、JAバンクアグリ・エコサポート基金より利子助成を行いました。	932	18 (利子助成額)
平成21年度JA長野八ヶ岳 農業経営支援資金	JA長野 八ヶ岳	平成21年度の天候の不順、集中的な生産量による生産物の価格低迷等により、平成22年度の生産の立て直しが必要な農家に対し、行政より利子補給を行いました。	39	91
経営対策資金(災害) 東日本大震災・福島原発事故 等風評被害	JA上伊那	既存の災害対策資金において、風評被害を受けた農家に対し、利子補給を行いました。	5	26
平成23年度 台風被害対策資金の対応	JAみなみ 信州	台風で農作物の被害を受けた組合員に対し、行政より利子補給を行いました。	1	0
農業経営特別支援対策資金	JAグリーン 長野	農畜産物の価格低迷等により減収となった農家組合員に対して、経営の維持・継続に必要とする資金を創設しました。	26	61
経営対策資金	JAグリーン 長野	災害、疾病、その他やむを得ない事由により固定化負債が生じた農家が自ら積極的に農家経済の更正をはかろうとする農業者に対し、その負債を整理する為に必要な資金を融通し、農家経済の再建に資する為の資金を創設しました。	7	36
農業災害対策資金 (平成23年7月雹害・風害)	JAグリーン 長野	自然災害により被害を受けた農家に対し、生産の立て直しを図る為の低利資金を創設しました。	0	0
農業災害対策資金 (平成23年8月風害)	JAグリーン 長野	自然災害により被害を受けた農家に対し、生産の立て直しを図る為の低利資金を創設しました。	0	0
平成22年度 きのこ価格低迷対策資金	JAちくま	きのこ価格低迷により、農業経営に資金不足が生じた組合員に対し、JAより利子補給を行いました。	0	0
平成22年 園芸特別対策気象災害資金	JA中野市	平成22年度の度重なる気象災害を受けた農家に対し、その損失並びに当面の運転資金について低利資金を創設しました。	28	52

取組事例	J A名	内 容	件数	貸付実 行金額
山ノ内町 がんばる農業応援資金	JA 志賀高原	経営の近代化・安定化・経営の規模拡大・効率化及び災害に伴う経営復興を図る、又後継者及び新規就農者が農業を営む農業者に対し、町とJA(営農改善費)が利子助成を行いました。	25	73
菌茸季節対策資金	JA 志賀高原	菌茸生産農家の経営安定を図るため(閑散期の対応等)、果樹生産農家の前渡金制度の代わりとなる資金を創設しました。	35	57
平成 23 年長野県北部地震・東日本大震災農業災害資金の対応	JA北信州 みゆき	長野県北部地震及び東日本大震災の影響を受けた組合員(農業者)に対し、当JA特別会計より利子補給する低利資金を創設しました。	0	0
平成 23 年長野県北部地震・東日本大震災観光特別対策資金貸出要項資金の対応	JA北信州 みゆき	長野県北部地震及び東日本大震災の影響を受けた組合員(観光業者)に対し、当JA特別会計より利子補給する低利資金を創設しました。	15	47
平成 23 年長野県北部地震・東日本大震災による新規貸出金特別金利軽減措置要項	JA北信州 みゆき	長野県北部地震及び東日本大震災により被災された組合員等に対し、住宅の補修・改修等、事業施設・設備の補修等に必要な資金、又は被災者の生活再建に必要な資金、災害の影響を受け収入が減少した民宿・ペンション等観光関連業を営む組合員等について必要な運転資金等の新規貸出金利軽減を行いました。	19	90
平成 23 年度 きのこ特別運転資金の対応	JA北信州 みゆき	きのこ価格低迷により、運転資金に困窮する生産者に対し、きのこ生産における必要な運転資金について当JA特別会計より利子補給する低利資金を創設しました。	17	37
合計			1,149	570

## (2) JAバンク食農教育応援事業の展開

長野県JAバンクは、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンクを通じて、県下の小学校385校へ、22,870セット配布され、学校の授業等において活用されています。

また、県下JAでは、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。



### 【JAバンク食農教育応援事業による活動内容】

JA名	活動名	活動内容
JA信州諏訪	親子料理教室	地元産食材を使った料理教室
JAちくま	JAちくま祭食農イベント	食農教育に係るクイズ大会 他
JA北信州みゆき	あぐりスクール	農業体験スクール
JA塩尻市	あぐりっこ倶楽部	米づくり体験 他
JAみなみ信州	JAあぐりスクール「こども農場」	農業体験スクール
JA信州うえだ	キッズクッキング	地元農畜産物を使った料理教室
JA上伊那	JA上伊那あぐりスクール	農業体験スクール
JA長野八ヶ岳	小海小学校への食農教育支援	農業体験、調理実習
JAながの	JAながの食農教育収穫体験ツアー	農産物収穫体験

## 5 取組事例

### (1) JAちくま 「きのこ価格低迷によるきのこ農家経営安定対策の対応」

1 動機 (経緯)	(目的) 本資金は平成22年度のきのこ価格低迷により、低利融資を実行し農家経営の安定を図ることを目的とします。
2 概要	(対象) 平成22年度きのこ価格低迷により、農業経営に資金不足が生じた組合員(個人、法人)とします。  (貸出条件) 1) 貸出限度額 500万円 2) 貸出形式 証書貸付とします 3) 貸出利率 組合所定利率とします 4) 貸出期間 5年以内(1年以内の据置期間含む) 5) 償還方法 元金均等年1回償還とし、利息は年2回(半年毎) 6) 保証 必要に応じて保証人を徴求します 7) 担保 必要に応じて担保を徴求します
3 成果 (効果)	○ 貸付先2件、貸出金額470万円の実績がありました。
4 今後の 予定(課題)	○ 本年度も引き続き、平成23年度きのこ価格低迷による農家経営の安定を図るための資金対応を行っています。

(2) 長野県 J Aバンク 「平成 23 年度秋冬キャンペーン」

1 動機 (経緯)	「地産地消」や「地域に根ざした J Aバンク」をテーマに、「J Aらしさ」を追求した取り組みとして、平成 23 年度県下統一秋冬キャンペーンにおいて、平成 21 年度、22 年度に続いて、長野県内の農畜産物等を景品とした懸賞品付定期貯金「Slow 風土」(スローフード)を発売しました。
2 概要	<p>キャンペーン名：長野県 J Aバンク 秋冬キャンペーン 2011</p> <p>商品名：懸賞品付定期貯金「Slow 風土」</p> <p>キャンペーン期間：平成 23 年 10 月 3 日～12 月 30 日</p> <p>商品概要：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・預入期間 1 年以上のスーパー定期貯金、大口定期貯金</li> <li>・20 万円を一口として抽選券を付与し、抽選により、「信州の特産品」および「東北の「うめえ」ものをプレゼントいたします。</li> <li>・期間中ご契約いただいた方に、「ちょきんぎょ針なしホッチキス」をプレゼントいたします。また、東北五大祭のうちから二大祭を巡る、バスツアーへ参加いただけます。参加者の方には、「ツアー代金 5%引き」「東北地方のお土産のプレゼント」をいたします。(ツアーは平成 25 年 8 月実施予定)。</li> </ul>
3 成果 (効果)	県下 387 億円のお申し込み実績があり、大変ご好評いただきました。
4 今後の 予定 (課題)	アンケート調査でいただいたご意見等を反映し、さらに身近に J Aバンク、J Aらしさを感じていただける商品として、引き続き実施していく予定です。



以上